（参考）

【相続関係説明図の作り方】

　相続関係説明図の作成には以下のものが必要となりますので、準備して下さい。

・亡くなった人の戸籍謄本

・亡くなった人の住民票

・相続人の戸籍謄本

・相続人の住民票

相続関係説明図のサンプル

　　　※名前等はすべて架空であり、実在の人物とはなんら関係ありません。

|  |
| --- |
| 被相続人　山田 一郎　　　相続関係説明図  　　　　　　作成者　山田 太郎　㊞  　（被相続人）山田 一郎 　　　出　生　　　昭和〇〇年〇月〇日 　　　死　亡　　　令和〇〇年〇月〇日 　　　最後の本籍　○県○市○町○番地 　　　最後の住所　○県○市○町○番地 　　　　　 　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （相続人）山田 太郎 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 出生　○年○月○日 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 住所　○県○市○町○番地 　 （相続人）山田 花子 　　　出生　○年○月○日  　　　住所　○県○市○町○番地 |

・上記の例では、山田一郎が亡くなった方です。

・山田花子は、山田一郎の妻です。

・山田太郎は、２人の間の子供です。

・上記のように、夫婦関係と子供の関係を示す線を引いて、それぞれの住所、氏名、生年月日などを記入します。

・相続関係説明図に記載する人は、相続権のある相続人のみです。

・上記の場合、山田一郎の親や兄弟姉妹は相続権がありませんので、記載する必要はありません。

・作成者は、不動産を相続する方のお名前にします。

・相続する人が複数いる場合は、どなたかお一人を作成者としてください。

・作成者の氏名の右横に、作成者の印を押します。

・左上に亡くなった方の氏名、生年月日、死亡日、 最後の本籍、最後の住所を記入します。

・亡くなった方の戸籍謄本を見ながら記入します。

・左下には配偶者の氏名、住所、生年月日を記入します。

・右には亡くなった方の子供の氏名、住所、生年月日を記入します。

・住民票を見ながら記入しましょう。